

令和4年度

亘理町水道事業会計決算

審査意見書

亘理町監査委員

亘監第 48 号
令和5年8月22日

亘理町長 山 田 周 伸 殿

亘理町監査委員 三 品 喜 明

亘理町監査委員 安 藤 美重子

水道事業会計決算審査意見書の提出について

地方公営企業法第30条第2項の規定により、審査に付された令和4年度亘理町水道事業会計決算及び関係書類を審査したので、次のとおり意見書を提出します。

目 次

| | | | |
|-----|---------|-------|----|
| 第 1 | 審査の対象 | ----- | 1 |
| 第 2 | 審査の期間 | ----- | 1 |
| 第 3 | 審査の方法 | ----- | 1 |
| 第 4 | 審査の結果 | ----- | 1 |
| 1 | 業務実績 | ----- | 2 |
| 2 | 予算の執行状況 | ----- | 3 |
| 3 | 経営状況 | ----- | 5 |
| 4 | 財政状況 | ----- | 7 |
| 5 | むすび | ----- | 11 |
| | 決算審査資料 | ----- | 13 |

凡 例

1. 各表中に用いた数字は、表示単位未満を四捨五入して表示した。したがって、合計と内訳の計及び対前年度比較が一致しない場合がある。
2. 予算決算比較対照表の数値については、消費税及び地方消費税を含み、それ以外の財務諸表の数値については、消費税及び地方消費税を除いている。
3. 構成比及び対前年度比率は、表中の数値によって算出し、小数点第 3 位を四捨五入した。したがって、構成比等において合計と内訳の合算比率が一致しない場合がある。
4. 各表中の符号の用法は、次のとおりである。

「－」 該当数値がないもの、算出不能または無意味なもの

「△」 負数または減数

※参考数値の全国平均は、地方公営企業年鑑の法適用団体のうち、給水人口 3 万人以上 5 万人未満の団体の平均値である。

令和4年度亘理町水道事業会計決算審査意見

第 1 審 査 の 対 象

令和4年度亘理町水道事業会計決算

第 2 審 査 の 期 間

令和5年6月23日から令和5年8月10日まで

但し、貯蔵品の実地たな卸の立会いを、令和5年3月30日に実施した。

第 3 審 査 の 方 法

決算審査に付された決算書類及び決算附属書類が、経営成績並びに財政状態を適正に表示しているかどうかを検証するため、関係帳簿、証拠書類について照合・精査し、計数の正確性、内容の是非、予算執行の適否等の確認を行うとともに、関係職員から説明を聴取し、定期監査、例月出納検査等の結果を踏まえ審査を実施した。

第 4 審 査 の 結 果

決算審査に付された決算書及び附属書類は関係法令に準拠して作成されており、当事業の令和4年度の経営成績及び当年度末現在の財政状態を適正に表示しているものと認めた。その概要及び意見は後述するとおりである。

1 業務実績

(1) 業務状況

当年度末における給水人口は 32,858 人で、前年度に比べ 80 人減少した。一方、給水戸数は 13,103 戸で、前年度に比べ 166 戸増加している。給水戸数の増加は、住宅建設等によるものである。給水普及率は、99.16%で前年度と同じ水準である。

当年度の年間総配水量は 3,582,332 m³ (うち自己水源分 329,165 m³) で、前年度に比べ 19,970 m³(0.55%)減少し、年間総有収水量は 3,274,691 m³で、前年度に比べ 50,289 m³(1.51%)減少している。有収率は 91.41%で、前年度に比べ 0.89 ポイント減少している。

※決算審査資料 14 頁～15 頁「1 業務実績表、2 業務分析表」参照

(2) 建設改良事業

補助事業については、生活基盤施設耐震化等交付金を活用し、田沢浄水場送水管布設工事(5 工区)外 1 件、延長約 397.1m を布設している。

また、一般配水管布設工事として、町道鹿島本線配水管布設工事外 2 件、延長約 848.9 m を布設したほか、大森山配水場 PC タンク修繕工事外 8 件を施工している。

2 予算の執行状況

※決算審査資料 16 頁～17 頁「3 予算決算比較対照表（税込み）」参照

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入の決算額は 947,147,110 円で、執行率は 102.64%、予算額に対し 24,351,110 円上回っている。

収益的支出の決算額は 746,459,617 円で、執行率は 88.97%、92,502,383 円の不用額が生じている。

収益的収支決算額は、200,687,493 円で、前年度に比べ 9,433,454 円(4.93%)の増加となっている。

予算決算比較対照表

収益的収入（税込み）

(単位:円.%)

| 科目 | 予算額 | 決算額 | 予算額に比べ 決算額の増減 | 執行率 |
|--------|-------------|-------------|------------------|--------|
| 水道事業収益 | 922,796,000 | 947,147,110 | 24,351,110 | 102.64 |
| 営業収益 | 845,303,000 | 855,273,985 | 9,970,985 | 101.18 |
| 営業外収益 | 77,473,000 | 91,873,125 | 14,400,125 | 118.59 |
| 特別利益 | 20,000 | 0 | △ 20,000 | 0.00 |

(うち仮受消費税及び地方消費税79,158,366円)

収益的支出（税込み）

(単位:円.%)

| 科目 | 予算額 | 決算額 | 不用額 | 執行率 |
|--------|-------------|-------------|------------|-------|
| 水道事業費用 | 838,962,000 | 746,459,617 | 92,502,383 | 88.97 |
| 営業費用 | 780,698,000 | 716,637,456 | 64,060,544 | 91.79 |
| 営業外費用 | 53,264,000 | 29,647,453 | 23,616,547 | 55.66 |
| 特別損失 | 4,000,000 | 174,708 | 3,825,292 | 4.37 |
| 予備費 | 1,000,000 | 0 | 1,000,000 | 0.00 |

(うち仮払消費税・支払消費税及び地方消費税40,194,951円)

$$\begin{array}{r} \text{収益的収入} \\ 947,147,110 \text{ 円} \end{array} - \begin{array}{r} \text{収益的支出} \\ 746,459,617 \text{ 円} \end{array} = \underline{\underline{200,687,493 \text{ 円}}}$$

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入の決算額は199,549,000円で、執行率は87.23%、予算額に対し29,201,000円下回っている。

資本的支出の決算額は666,203,036円で、執行率は91.00%となっており、翌年度繰越額38,228,000円を差し引き、27,666,964円の不用額が生じている。

なお、翌年度繰越額は、全額建設改良費でありサニータウン配水場基本設計業務委託、町道西郷東郷線配水管布設工事である。

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額466,654,036円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額35,661,000円、当年度分損益勘定留保資金145,302,142円、過年度分損益勘定留保資金85,690,894円、減債積立金100,000,000円、建設改良積立金100,000,000円で補てんしている。

予 算 決 算 比 較 対 照 表

資 本 的 収 入 (税込み)

(単位:円.%)

| 科 目 | 予 算 額 | 決 算 額 | 予算額に比べ 決算額の増減 | 執行率 |
|----------|-------------|-------------|------------------|--------|
| 資本的収入 | 228,750,000 | 199,549,000 | △ 29,201,000 | 87.23 |
| 企業債 | 195,000,000 | 167,000,000 | △ 28,000,000 | 85.64 |
| 工事負担金 | 0 | 0 | 0 | - |
| 他会計出資金 | 0 | 0 | 0 | - |
| 他会計負担金 | 2,500,000 | 2,500,000 | 0 | 100.00 |
| 他会計補助金 | 240,000 | 140,000 | △ 100,000 | 58.33 |
| 国庫補助金 | 31,000,000 | 29,909,000 | △ 1,091,000 | 96.48 |
| 固定資産売却代金 | 10,000 | 0 | △ 10,000 | 0.00 |

資 本 的 支 出 (税込み)

(単位:円.%)

| 科 目 | 予 算 額 | 決 算 額 | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | 執行率 |
|---------|-------------|-------------|------------|------------|--------|
| 資本的支出 | 732,098,000 | 666,203,036 | 38,228,000 | 27,666,964 | 91.00 |
| 建設改良費 | 477,969,000 | 414,672,548 | 38,228,000 | 25,068,452 | 86.76 |
| 企業債償還金 | 153,129,000 | 153,127,488 | 0 | 1,512 | 100.00 |
| 国庫補助返還金 | 0 | 0 | 0 | 0 | - |
| 投 資 | 100,000,000 | 98,403,000 | 0 | 1,597,000 | 98.40 |
| 予 備 費 | 1,000,000 | 0 | 0 | 1,000,000 | 0.00 |

(うち仮払消費税及び地方消費税35,661,000円)

$$\text{資本的収入} \quad \text{資本的支出} \quad \text{資本的収支決算額}$$

$$\underline{199,549,000 \text{ 円} - 666,203,036 \text{ 円} = \Delta 466,654,036 \text{ 円}}$$

3 経営状況

当年度の経営収支は、総収益は868,157,586円で、前年度に比べ1,679,344円(0.19%)減少し、総費用は703,829,043円で、前年度に比べ89,407円(0.01%)減少し、差引き164,328,543円の純利益となっている。

※決算審査資料20頁～21頁「5 比較損益計算書(税抜き)」参照

なお、当年度未処分利益剰余金は704,543,324円で、建設改良積立金に200,000,000円を積み立て、資本金に500,000,000円を組入れ、残額4,543,324円を翌年度繰越剰余金とすることとしている。

最近5か年間の総収益及び総費用の推移は次の表のとおりである。

総収益及び総費用推移比較表

(単位:円.%)

| 年度 | 総収益 | | | 総費用 | | | 差引損益 | | |
|----|-------------|--------------|-------|-------------|--------------|-------|-------------|--------------|--------|
| | 金額 | 対前年度比較 | | 金額 | 対前年度比較 | | 金額 | 対前年度比較 | |
| | | 増減 | 比率 | | 増減 | 比率 | | 増減 | 比率 |
| 30 | 886,897,373 | △ 18,463,639 | 97.96 | 770,089,119 | △ 6,182,156 | 99.20 | 116,808,254 | △ 12,281,483 | 90.49 |
| 元 | 877,491,563 | △ 9,405,810 | 98.94 | 761,095,354 | △ 8,993,765 | 98.83 | 116,396,209 | △ 412,045 | 99.65 |
| 2 | 876,444,742 | △ 1,046,821 | 99.88 | 709,445,378 | △ 51,649,976 | 93.21 | 166,999,364 | 50,603,155 | 143.47 |
| 3 | 869,836,930 | △ 6,607,812 | 99.25 | 703,918,450 | △ 5,526,928 | 99.22 | 165,918,480 | △ 1,080,884 | 99.35 |
| 4 | 868,157,586 | △ 1,679,344 | 99.81 | 703,829,043 | △ 89,407 | 99.99 | 164,328,543 | △ 1,589,937 | 99.04 |

(1) 収 益

総収益の内訳は、営業収益777,960,755円、営業外収益90,196,831円となっている。

営業収益は、前年度に比べ5,994,838円(0.76%)の減少となっている。それは、給水収益の減少によるものである。

営業外収益は、前年度に比べ4,315,494円(5.02%)の増加となっている。その内訳は、加入金、受取利息及び配当金等の増加によるものである。

(2) 費 用

総費用の内訳は、営業費用676,457,933円、営業外費用27,211,830円、特別損失159,280円となっている。

営業費用は、前年度に比べ2,757,870円(0.41%)の増加となっている。その内訳は、減価償却費、資産消耗費、総係費の増加によるものである。

営業外費用は、前年度に比べ2,886,517円(9.59%)の減少となっている。それは、支払利息の減少によるものである。

特別損失は前年度に比べ39,240円(32.69%)の増加となっている。それは、過年度損益修正損の増加によるものである。

(3) 供給単価及び給水原価

当年度の有収水量1㎡あたりの供給単価は231円95銭(前年度231円10銭)で、これに対する給水原価は193円39銭(前年度190円60銭)となり、差し引き38円56銭の販売益(前年度40円50銭)が生じている。

有収水量1㎡あたりの供給原価と給水原価の推移は、次のとおりである。

供給単価及び給水原価の推移

| 区 分 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 供 給 単 価 | 231円54銭 | 231円57銭 | 230円79銭 | 231円10銭 | 231円95銭 |
| 給 水 原 価 | 211円15銭 | 209円77銭 | 190円79銭 | 190円60銭 | 193円39銭 |
| 差 引 損 益 | 20円39銭 | 21円80銭 | 40円00銭 | 40円50銭 | 38円56銭 |

(4) 経営比率

事業の収益性を示す経営比率の推移は、次のとおりである。

経営比率推移表

| 区 分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | (参考)令和3年度 全国平均 |
|-----------------|--------|--------|--------|-------------------|
| 総 収 支 比 率 (%) | 123.54 | 123.57 | 123.35 | 109.86 |
| 経 常 収 支 比 率 (%) | 123.53 | 123.59 | 123.38 | 109.23 |
| 営 業 収 支 比 率 (%) | 116.83 | 116.37 | 115.01 | 92.79 |

総収支比率は、総収益と総費用との関連を示すもので、当年度は123.35%で、前年度に比べ0.22ポイント減少している。

経常収支比率は、経常的な収益と費用との関連を示すもので、当年度は123.38%で、前年度に比べ0.21ポイント減少している。

営業収支比率は、業務活動の能率を示すもので、当年度は115.01%で、前年度に比べ1.36ポイント減少している。

4 財政状況

※決算審査資料 18 頁～19 頁「4 比較貸借対照表（税抜き）」参照

(1) 資 産

資産合計は 6,998,147,925 円で、その内訳は、固定資産 5,867,742,728 円、流動資産 1,130,405,197 円となっている。

前年度に比べ、固定資産が 248,798,625 円(4.43%)増加し、流動資産が 65,198,522 円(5.45%)減少し、合計では 183,600,103 円(2.69%)増加している。固定資産の主なものは構築物で、流動資産の主なものは現金・預金、未収金等である。このうち流動資産が減少した主な要因は、現金・預金が 39,147,5937 円(3.52%)減少したことによる。

未収金の主なものは、水道使用料金の 29,041,116 円である。

また、水道料金の不納欠損額は 2,316,964 円で、前年度に比べ 224,169 円(8.82%)減少している。

(2) 負 債

負債合計は 4,115,396,105 円で、その内訳は、固定負債 2,156,241,626 円、流動負債 319,341,260 円、繰延収益 1,639,813,219 円となっている。固定負債の主なものは企業債で、流動負債の主なものは企業債、未払金である。前年度に比べ、固定負債が 27,743,217 円(1.30%)、流動負債が 14,695,241 円(4.82%)それぞれ増加し、繰延収益が 23,306,898 円(1.40%)減少し、合計で 19,131,560 円(0.47%)増加している。このうち固定負債が前年度に比べ増加した主な要因は、企業債が 27,743,217 円(1.34%)増加したことによる。流動負債が前年度に比べ増加した主な要因は、未払金が 26,305,248 円(25.01%)増加したことによる。

企業債の当年度起債額は 167,000,000 円、元金償還額は 153,127,488 円、支払利息は 26,912,953 円、当年度末未償還残高は 2,235,498,410 円で、前年度に比べ 13,872,512 円(0.62%)増加している。

なお、一時借入金の借入は行われていない。

企業債残高等の推移は、次のとおりである。

企業債の推移

(単位:円)

| 区 分 | 借入額 | 元金償還額 | 支払利息 | 未償却残高 | 対前年度末増減額 |
|----------|-------------|-------------|------------|---------------|-------------|
| 平成 30 年度 | 258,800,000 | 157,264,604 | 39,001,822 | 2,137,356,299 | 101,535,396 |
| 令和 元 年 度 | 174,400,000 | 153,499,563 | 36,194,780 | 2,158,256,736 | 20,900,437 |
| 令和 2 年 度 | 221,600,000 | 149,487,663 | 32,703,222 | 2,230,369,073 | 72,112,337 |
| 令和 3 年 度 | 141,900,000 | 150,643,175 | 29,907,032 | 2,221,625,898 | △ 8,743,175 |
| 令和 4 年 度 | 167,000,000 | 153,127,488 | 26,912,953 | 2,235,498,410 | 13,872,512 |

(3) 資 本

資本合計は 2,882,751,820 円で、その内訳は、資本金 728,100,844 円、剰余金 2,154,650,976 円となっている。

前年度に比べ、資本金が 140,000 円(0.02%)、剰余金が 164,328,543 円(8.26%)それぞれ増加し、合計では 164,468,543 円(6.05%)増加している。

(4) 財務比率

財政状態の良否を示す財務比率は次のとおりである。

| 区 分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | (参考) 令和3年度 全国平均 |
|---------------------------|--------|--------|---------------|--------------------|
| 流 動 比 率 (%) | 317.75 | 392.46 | 353.98 | 338.02 |
| 自 己 資 本 構 成 比 率 (%) | 62.44 | 64.29 | 64.63 | 70.26 |
| 固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率 (%) | 85.71 | 86.31 | 87.86 | 90.02 |

流動比率は、財務の短期流動性を示すもので、200%以上が理想とされる。当年度は、353.98%で、前年度に比べ 38.48 ポイント減少している。

自己資本構成比率は、総資本に占める自己資本の割合を示すもので、率が大きいほど望ましいとされる。当年度は、64.63%で、前年度に比べ 0.34 ポイント増加している。

固定資産対長期資本比率は、財政の長期健全性を示すもので、100%以下が望ましいとされる。当年度は、87.86%で、前年度に比べ 1.55 ポイント増加している。

(5) キャッシュフロー計算書 (間接法)

(単位：円)

| 区 分 | 令和3年度 | 令和4年度 | 比較増減 |
|--------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| ① 業務活動によるキャッシュフロー | | | |
| 当年度純利益 | 165,918,480 | 164,328,543 | △ 1,589,937 |
| 減価償却費 | 223,279,853 | 229,029,225 | 5,749,372 |
| 長期前受金戻入 | △ 70,064,664 | △ 70,387,898 | △ 323,234 |
| 受取利息及び配当金 | △ 276,597 | △ 1,074,226 | △ 797,629 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 29,907,032 | 26,912,953 | △ 2,994,079 |
| 固定資産除却損 | 9,890,432 | 14,258,698 | 4,368,266 |
| 未収金の増減額(△は増加) | △ 320,736 | 9,599,685 | 9,920,421 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △ 113,092,120 | 26,305,248 | 139,397,368 |
| 前払金の増減額(△は増加) | △ 11,500,000 | 16,900,000 | 28,400,000 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △ 500,814 | △ 231,792 | 269,022 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △ 441,133 | △ 216,964 | 224,169 |
| 賞与等引当金等の増減額 (△は減少) | 440,000 | 1,740,000 | 1,300,000 |
| 預り金の増減額(△は減少) | △ 7,590,040 | 520,698 | 8,110,738 |
| その他流動負債の増減額(△は減少) | 2,693,020 | 0 | △ 2,693,020 |
| 小 計 | 228,342,713 | 417,684,170 | 189,341,457 |
| 受取利息及び配当金 | 276,597 | 1,074,226 | 797,629 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | △ 29,907,032 | △ 26,912,953 | 2,994,079 |
| 業務活動によるキャッシュフロー | 198,712,278 | 391,845,443 | 193,133,165 |
| ② 投資活動によるキャッシュフロー | | | |
| 有形固定資産取得による支出 | △ 267,827,900 | △ 379,011,548 | △ 111,183,648 |
| 有価証券の取得による支出 | △ 100,000,000 | △ 98,403,000 | 1,597,000 |
| 工事負担金による収入 | 0 | 0 | 0 |
| 他会計負担金による収入 | 2,481,600 | 2,500,000 | 18,400 |
| 国庫補助金等による収入 | 24,333,000 | 29,909,000 | 5,576,000 |
| 国庫補助の返還 | 0 | 0 | 0 |
| 投資活動によるキャッシュフロー | △ 341,013,300 | △ 445,005,548 | △ 103,992,248 |
| ③ 財務活動によるキャッシュフロー | | | |
| 企業債による収入 | 141,900,000 | 167,000,000 | 25,100,000 |
| 企業債の償還による支出 | △ 150,643,175 | △ 153,127,488 | △ 2,484,313 |
| 他会計出資金による収入 | 240,000 | 140,000 | △ 100,000 |
| 財務活動によるキャッシュフロー | △ 8,503,175 | 14,012,512 | 22,515,687 |
| ④ 資金増減額 (①+②+③) | △ 150,804,197 | △ 39,147,593 | 111,656,604 |
| ⑤ 資金期首残高 | 1,264,518,080 | 1,113,713,883 | △ 150,804,197 |
| ⑥ 資金期末残高 | 1,113,713,883 | 1,074,566,290 | △ 39,147,593 |

①業務活動によるキャッシュフロー

水道事業本来の業務活動の実施に必要な資金の状態を表すもので、投資活動と財務活動以外の取引によるものを表し、外部からの資金調達に頼ることなく、どれだけの資金を主たる業務活動から取得したかを示すものである。

当年度の業務活動によるキャッシュフローは、391,845,443 円となっている。

②投資活動によるキャッシュフロー

将来に向けた運営基盤の確立のために行われる投資活動に係る資金の状態を表すものである。

当年度の投資活動によるキャッシュフローは、△445,005,548 円となっている。

③財務活動によるキャッシュフロー

増減資による資金の収入・支出及び借入・返済による収入・支出等、資金の調達及び返済による資金の状態を表すものである。

当年度の財務活動によるキャッシュフローは、14,012,512 円となっている。

以上の結果、資金期末残高は 1,074,566,290 円であり、資金期首残高より 39,147,593 円減少している。

5 むすび

令和4年度水道事業会計決算審査の概要は、以上のとおりであり、これを次のように総括する。

業務実績を見ると、給水状況については、給水人口が32,858人で、前年度に比べ80人減少した。一方、給水戸数は13,103戸で、前年度に比べ166戸増加している。給水普及率は、前年度から0.26ポイント増加し99.16%である。

建設改良事業については、生活基盤施設耐震化等交付金を活用した、田沢浄水場送水管布設工事を行ったほか、一般配水管布設工事を行うなど、水道水の安定供給の維持を図っている。

経営状況を見ると、事業収益は868,157,586円で、前年度に比べ1,679,344円(0.19%)減少しており、事業費用は703,829,043円で、前年度に比べ89,407円(0.01%)減少している。この結果、差し引き当年度純利益は164,328,543円となり、前年度に比べ1,589,937円(0.96%)減少している。

財政状況を見ると、資産合計は6,998,147,925円で、前年度に比べ183,600,103円(2.69%)増加し、負債合計は4,115,396,105円で、前年度に比べ19,131,560円(0.47%)増加している。資本合計は2,882,751,820円で、前年度に比べ164,468,543円(6.05%)増加している。

令和4年度も国債の購入による債券運用を行っているが、運用にあたっては適切な資金計画のもと、安全性を十分確保するとともに、流動性と効率性のバランスに配慮しながら有利な運用に努めていただきたい。

未収金の債権管理においては、財政の健全運営及び水道利用者の公平性確保の観点から、安易に処分することなく、引き続き未納者個々の的確な情報収集と追跡調査によって未収金の解消に努められたい。

最後に、令和4年度から料金業務等を民間業者に委託し、経営基盤の強化を図っているが、今後民間事業者も含めた計画的・効率的な運営体制を確立していただきたい。

また、水道施設の耐震化・老朽管の更新など水道事業の課題へ引き続き計画的に取り組んでいただきたい。

令和4年度

亘理町水道事業会計決算審査資料

目 次

| | | | |
|---|-----------|-------|----|
| 1 | 業務実績表 | ----- | 14 |
| 2 | 業務分析表 | ----- | 15 |
| 3 | 予算決算比較対照表 | ----- | 16 |
| 4 | 比較貸借対照表 | ----- | 18 |
| 5 | 比較損益計算書 | ----- | 20 |

1.業務実績表

| 項目 | 単位 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 対前年度比較 | | 算式 | 備考 | (参考)令和9年度 全国平均 |
|--------------------|-------------------|-----------|-----------|-----------|----------|--------|--|--|-------------------|
| | | | | | 増減額 | 比率 | | | |
| 1 行政区画内人口 | 人 | 33,416 | 33,304 | 33,136 | △ 168 | 99.50 | | 人口調査による年度末現在人口を指す。 | |
| 2 年度末給水戸数 | 戸 | 12,733 | 12,937 | 13,103 | 166 | 101.28 | | 給水区域内で、水道により給水を受けている世帯数を指す。 | |
| 3 年度末給水人口 | 人 | 33,048 | 32,938 | 32,858 | △ 80 | 99.76 | | 給水区域内に居住し、水道により給水を受けている人口を指す。 | |
| 4 普及率 | % | 98.90 | 98.90 | 99.16 | 0.26 | 100.26 | $\frac{\text{年度末給水人口}}{\text{給水区域内人口}} \times 100$ | 給水人口を行政区画内人口で除したものである。 | 92.8 |
| 5 導送配水管延長 | m | 274,220 | 279,620 | 277,291 | △ 2,329 | 99.17 | | 導水管、送水管、および配水管の敷設総延長を指す。 | |
| 6 施設能力 (1日配水能力) | m ³ /日 | 15,400 | 15,400 | 15,300 | △ 100 | 99.35 | | 施設の配水能力を表し、浄水施設の計画一日最大配水能力を指す。 | |
| 7 年間総配水量 | m ³ | 3,676,022 | 3,602,302 | 3,582,332 | △ 19,970 | 99.45 | | 配水ポンプなどから配水管に送り出された年間の水量のことで、漏水などで減少する前の水量となる。 | |
| 8 一日最大配水量 | m ³ | 11,879 | 10,999 | 10,911 | △ 88 | 99.20 | | 1日当たりの配水量のうち、年間で最大となった日の配水量を指す。 | |
| 9 一日平均配水量 | m ³ /日 | 10,071 | 9,869 | 9,815 | △ 54 | 99.45 | $\frac{\text{年間総配水量}}{365\text{日}}$ | 年間総配水量を年日数で除したものである。 | |
| 10 年間総有収水量 | m ³ | 3,347,182 | 3,324,980 | 3,274,691 | △ 50,289 | 98.49 | | 利用金として徴収される年間の水量を指す。 | |
| 11 有収率 | % | 91.05 | 92.30 | 91.41 | △ 0.89 | 99.04 | $\frac{\text{有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$ | 配水量のうち料金として徴収される水量の割合をみる。 | 84.2 |
| 12 職員数 | 人 | 6 | 6 | 6 | 0.00 | 100.00 | | 損益勘定職員と資本勘定職員の合計を指す。 | |
| 13 損益勘定職員数 | 人 | 4 | 4 | 4 | 0.00 | 100.00 | | 建設改良事業に従事する職員以外の職員を指す。 | |
| 14 資本勘定職員数 | 人 | 2 | 2 | 2 | 0.00 | 100.00 | | 建設改良事業に従事する職員を指す。 | |

2.業務分析表

| 項目 | 単位 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 対前年度比較 | | 算式 | 備考 | (参考)令和3年度 全国平均 |
|--------------------|--------------------|---------|---------|---------|----------|--------|--|--|-------------------|
| | | | | | 増減額 | 比率 | | | |
| 1 負荷率 | % | 84.78 | 89.73 | 89.96 | 0.23 | 100.26 | $\frac{\text{一日平均配水量} \times 100}{\text{一日最大配水量}}$ | 1日の最大配水量に対し、1日の平均配水量がどれくらいであったかをみる。 | 84.3 |
| 2 施設利用率 | % | 65.40 | 64.08 | 64.15 | 0.07 | 100.11 | $\frac{\text{一日平均配水量} \times 100}{\text{一日配水能力}}$ | 1日の配水能力に対し、1日の平均配水量の割合をもつてその施設の利用度をみる。 | 60.3 |
| 3 最大稼働率 | % | 77.14 | 71.42 | 71.31 | △ 0.11 | 99.85 | $\frac{\text{一日最大配水量} \times 100}{\text{一日配水能力}}$ | 1日の配水能力に対して、最大の割合で一番多く配水した稼働の状態をみる。 | 71.3 |
| 4 配水管使用効率 | m ³ /m | 13.41 | 12.88 | 12.92 | 0.04 | 100.31 | $\frac{\text{年間配水量}}{\text{導送配水管延長}}$ | 配水管使用効率は、導・送・配水管の敷設延長に対する年間総配水量の割合であり、施設利用率に加えて、施設の効率性をみる。 | 12.28 |
| 5 固定資産使用効率 | m ³ /万円 | 6.71 | 6.53 | 6.11 | △ 0.42 | 93.57 | $\frac{\text{年間配水量}}{\text{有形固定資産}}$ | 有形固定資産1万円に対して何m ³ 配水したかをみる。比率が高いほど効率的に使用したことになる。 | 5.92 |
| 6 供給単価 | 円/m ³ | 230.79 | 231.10 | 231.95 | 0.85 | 100.37 | $\frac{\text{年間給水収益}}{\text{年間有収水量}}$ | 有収水量1m ³ 当たりの販売単価をみる。給水原価より下回っている場合は、収支均衝は困難となる。 | 170.75 |
| 7 給水原価 | 円/m ³ | 190.79 | 190.60 | 193.39 | △ 18.98 | 101.46 | $\frac{\text{費用※}}{\text{年間有収水量}}$ | 有収水量1m ³ 当たりだけの費用がかかっているかをみる。 ※費用=経常費用+受託工事費+材料+不用品売却原価+附帯事業費 +長期前受入金 | 173.70 |
| 8 職員一人当たり給水人口 | 人 | 8,262 | 8,235 | 8,215 | △ 20.00 | 99.76 | $\frac{\text{年度末給水人口}}{\text{損益勘定職員数}}$ | 損益勘定職員1人当たりの生産性について、給水人口に対して何人であったかをみる。 | 3,138 |
| 9 職員一人当たり有水量 | m ³ | 836,796 | 831,245 | 818,673 | △ 12,572 | 98.49 | $\frac{\text{年間有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$ | 損益勘定職員1人当たりの生産性について、有収水量に対して何千m ³ であったかをみる。 | 353,923 |
| 10 職員一人当たり営業収益 | 千円 | 197,562 | 195,989 | 194,490 | △ 1,499 | 99.24 | $\frac{\text{営業収益}}{\text{損益勘定職員数}}$ | 損益勘定職員1人当たりの生産性について、年間営業収益に対して何千円であったかをみる。 | 62,431 |
| 11 給水収益に対する職員人件費割合 | % | 4.67 | 4.78 | 3.52 | △ 1.26 | 73.64 | $\frac{\text{職員人件費}}{\text{給水収益}} \times 100$ | 給水収益に対する人件費の占める割合を見る。 | |
| 12 営業費用に対する職員人件費割合 | % | 5.34 | 5.46 | 4.09 | △ 1.37 | 74.91 | $\frac{\text{職員人件費}}{\text{営業費用}} \times 100$ | 営業費用に対する人件費の占める割合を見る。 | |

3. 予算決算比較対照表（税込み）

| 区 分 | | 令和3年度 | | | | |
|-----------------------|-----------------------|---------------|--------------|-------------|---------------|----------------|
| | | 予算額 (a) | 決算額 (b) | 翌年度繰越額 | 増減 (b)-(a) | 執行率 (b)/(a) |
| 収 益 的 収 支 | 事業収益（イ） | 920,421,000 | 949,534,680 | 0 | 29,113,680 | 103.16 |
| | (1)営業収益 | 842,166,000 | 862,099,345 | 0 | 19,933,345 | 102.37 |
| | (2)営業外収益 | 78,235,000 | 87,435,335 | 0 | 9,200,335 | 111.76 |
| | (3)特別利益 | 20,000 | 0 | 0 | △ 20,000 | 0.00 |
| | 事業費用（ロ） | 862,874,000 | 758,280,641 | 0 | △ 104,593,359 | 87.88 |
| | (1)営業費用 | 800,848,000 | 713,445,569 | 0 | △ 87,402,431 | 89.09 |
| | (2)営業外費用 | 57,026,000 | 44,703,432 | 0 | △ 12,322,568 | 78.39 |
| | (3)特別損失 | 4,000,000 | 131,640 | 0 | △ 3,868,360 | 3.29 |
| | (4)予備費 | 1,000,000 | 0 | 0 | △ 1,000,000 | 0.00 |
| | 差引額（イ）-（ロ） | 57,547,000 | 191,254,039 | 0 | 133,707,039 | 332.34 |
| | 資 本 的 収 支 | 資本的収入（イ） | 202,750,000 | 168,954,600 | 0 | △ 33,795,400 |
| (1)企業債 | | 170,000,000 | 141,900,000 | 0 | △ 28,100,000 | 83.47 |
| (2)工事負担金 | | 0 | 0 | 0 | 0 | - |
| (3)他会計出資金 | | 0 | 0 | 0 | 0 | - |
| (4)他会計負担金 | | 2,740,000 | 2,721,600 | 0 | △ 18,400 | 99.33 |
| (5)他会計補助金 | | 0 | 0 | 0 | 0 | - |
| (6)国庫補助金 | | 30,000,000 | 24,333,000 | 0 | △ 5,667,000 | 81.11 |
| (7)固定資産売却代金 | | 10,000 | 0 | 0 | △ 10,000 | 0.00 |
| 資本的支出（ロ） | | 643,117,000 | 542,994,427 | 75,000,000 | △ 100,122,573 | 84.43 |
| (1)建設改良費 | | 391,473,000 | 292,351,252 | 75,000,000 | △ 99,121,748 | 74.68 |
| (2)企業債償還金 | | 150,644,000 | 150,643,175 | 0 | △ 825 | 100.00 |
| (3)国庫補助金返還金 | | 0 | 0 | 0 | 0 | - |
| (4)投資 | | 100,000,000 | 100,000,000 | 0 | 0 | 100.00 |
| (5)予備費 | | 1,000,000 | 0 | 0 | △ 1,000,000 | 0.00 |
| 差引額（イ）-（ロ） | △ 440,367,000 | △ 374,039,827 | △ 75,000,000 | 66,327,173 | 84.94 | |

(単位:円.%)

| 令和4年度 | | | | | 対前年度比較 | | |
|---------------|---------------|--------------|---------------|----------------|----------------|--------------|--------|
| 予算額 (A) | 決算額 (B) | 翌年度繰越額 | 増減 (B)-(A) | 執行率 (B)/(A) | 予算額 (A)-(a) | 決算額 | |
| | | | | | | 増減(B)-(b) | 比率 |
| 922,796,000 | 947,147,110 | 0 | 24,351,110 | 102.64 | 2,375,000 | △ 2,387,570 | 99.75 |
| 845,303,000 | 855,273,985 | 0 | 9,970,985 | 101.18 | 3,137,000 | △ 6,825,360 | 99.21 |
| 77,473,000 | 91,873,125 | 0 | 14,400,125 | 118.59 | △ 762,000 | 4,437,790 | 105.08 |
| 20,000 | 0 | 0 | △ 20,000 | 0.00 | 0 | 0 | - |
| 838,962,000 | 746,459,617 | 0 | △ 92,502,383 | 88.97 | △ 23,912,000 | △ 11,821,024 | 98.44 |
| 780,698,000 | 716,637,456 | 0 | △ 64,060,544 | 91.79 | △ 20,150,000 | 3,191,887 | 100.45 |
| 53,264,000 | 29,647,453 | 0 | △ 23,616,547 | 55.66 | △ 3,762,000 | △ 15,055,979 | 66.32 |
| 4,000,000 | 174,708 | 0 | △ 3,825,292 | 4.37 | 0 | 43,068 | 132.72 |
| 1,000,000 | 0 | 0 | △ 1,000,000 | 0.00 | 0 | 0 | - |
| 83,834,000 | 200,687,493 | 0 | 116,853,493 | 239.39 | 26,287,000 | 9,433,454 | 104.93 |
| 228,750,000 | 199,549,000 | 0 | △ 29,201,000 | 87.23 | 26,000,000 | 30,594,400 | 118.11 |
| 195,000,000 | 167,000,000 | 0 | △ 28,000,000 | 85.64 | 25,000,000 | 25,100,000 | 117.69 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | - | 0 | 0 | - |
| 0 | 0 | 0 | 0 | - | 0 | 0 | - |
| 2,500,000 | 2,500,000 | 0 | 0 | 100.00 | △ 240,000 | △ 221,600 | 91.86 |
| 240,000 | 140,000 | 0 | △ 100,000 | 58.33 | 240,000 | 140,000 | - |
| 31,000,000 | 29,909,000 | 0 | △ 1,091,000 | 96.48 | 1,000,000 | 5,576,000 | 122.92 |
| 10,000 | 0 | 0 | △ 10,000 | 0.00 | 0 | 0 | - |
| 732,098,000 | 666,203,036 | 38,228,000 | △ 65,894,964 | 91.00 | 88,981,000 | 123,208,609 | 122.69 |
| 477,969,000 | 414,672,548 | 38,228,000 | △ 63,296,452 | 86.76 | 86,496,000 | 122,321,296 | 141.84 |
| 153,129,000 | 153,127,488 | 0 | △ 1,512 | 100.00 | 2,485,000 | 2,484,313 | 101.65 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | - | 0 | 0 | - |
| 100,000,000 | 98,403,000 | 0 | △ 1,597,000 | 98.40 | 0 | △ 1,597,000 | 98.40 |
| 1,000,000 | 0 | 0 | △ 1,000,000 | 0.00 | 0 | 0 | - |
| △ 503,348,000 | △ 466,654,036 | △ 38,228,000 | 36,693,964 | 92.71 | △ 62,981,000 | △ 92,614,209 | 124.76 |

4. 比較貸借対照表（税抜き）

[借方]

| 年 度 科 目 | 令 和 3 年 度 | | 令 和 4 年 度 | | 対前年度比較 | |
|-----------------|----------------------|---------|----------------------|---------------|--------------|--------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 増 減 | 比 率 |
| 1. 固定資産 | 5,618,944,103 | 82.46 | 5,867,742,728 | 83.85 | 248,798,625 | 104.43 |
| (1) 有形固定資産 | 5,515,891,563 | 80.94 | 5,666,599,982 | 80.97 | 150,708,419 | 102.73 |
| 土 地 | 63,835,350 | 0.94 | 63,835,350 | 0.91 | 0 | 100.00 |
| 建 物 | 202,881,266 | 2.98 | 202,881,266 | 2.90 | 0 | 100.00 |
| 減価償却累計額(控除) | △ 128,039,159 | △ 1.88 | △ 131,119,331 | △ 1.87 | △ 3,080,172 | 102.41 |
| 構 築 物 | 9,104,288,067 | 133.60 | 9,351,423,589 | 133.63 | 247,135,522 | 102.71 |
| 減価償却累計額(控除) | △ 4,077,308,250 | △ 59.83 | △ 4,163,187,958 | △ 59.49 | △ 85,879,708 | 102.11 |
| 機 械 及 び 装 置 | 952,541,299 | 13.98 | 990,187,946 | 14.15 | 37,646,647 | 103.95 |
| 減価償却累計額(控除) | △ 679,239,268 | △ 9.97 | △ 697,410,562 | △ 9.97 | △ 18,171,294 | 102.68 |
| 車 両 及 び 運 搬 具 | 20,241,241 | 0.30 | 20,241,241 | 0.29 | 0 | 100.00 |
| 減価償却累計額(控除) | △ 4,432,229 | △ 0.07 | △ 7,447,126 | △ 0.11 | △ 3,014,897 | 168.02 |
| 工 具 器 具 及 び 備 品 | 68,852,397 | 1.01 | 68,852,397 | 0.98 | 0 | 100.00 |
| 減価償却累計額(控除) | △ 45,383,257 | △ 0.67 | △ 52,848,407 | △ 0.76 | △ 7,465,150 | 116.45 |
| 建 設 仮 勘 定 | 37,630,623 | 0.55 | 21,168,094 | 0.30 | △ 16,462,529 | 56.25 |
| その他有形固定資産 | 469,665 | 0.01 | 469,665 | 0.01 | 0 | 100.00 |
| 減価償却累計額(控除) | △ 446,182 | △ 0.01 | △ 446,182 | △ 0.01 | 0 | 100.00 |
| (2) 無形固定資産 | 3,052,540 | 0.04 | 2,739,746 | 0.04 | △ 312,794 | 89.75 |
| 電 話 加 入 権 | 133,100 | 0.00 | 133,100 | 0.00 | 0 | 100.00 |
| 施 設 利 用 権 | 2,919,440 | 0.04 | 2,606,646 | 0.04 | △ 312,794 | 89.29 |
| (3) 投資その他の有価証券 | 100,000,000 | 1.47 | 198,403,000 | 2.84 | 98,403,000 | 198.40 |
| 投 資 有 価 証 券 | 100,000,000 | 1.47 | 198,403,000 | 2.84 | 98,403,000 | 198.40 |
| 2. 流動資産 | 1,195,603,719 | 17.54 | 1,130,405,197 | 16.15 | △ 65,198,522 | 94.55 |
| (1) 現金預金 | 1,113,713,883 | 16.34 | 1,074,566,290 | 15.36 | △ 39,147,593 | 96.48 |
| (2) 未 収 金 | 47,757,988 | 0.70 | 38,158,303 | 0.55 | △ 9,599,685 | 79.90 |
| 貸倒引当金 | △ 8,083,259 | △ 0.12 | △ 7,866,295 | △ 0.11 | 216,964 | 97.32 |
| (3) 貯 蔵 品 | 11,915,107 | 0.17 | 12,146,899 | 0.17 | 231,792 | 101.95 |
| (4) 前 払 金 | 30,300,000 | 0.44 | 13,400,000 | 0.19 | △ 16,900,000 | 44.22 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 資 産 合 計 | 6,814,547,822 | 100.00 | 6,998,147,925 | 100.00 | 183,600,103 | 102.69 |

〔貸方〕

(単位:円.%)

| 年 度 科 目 | 令 和 3 年 度 | | 令 和 4 年 度 | | 対前年度比較 | |
|--------------------|-----------------|---------|------------------------|----------------|--------------|--------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 増 減 | 比 率 |
| 4. 固定負債 | 2,128,498,409 | 31.23 | 2,156,241,626 | 30.81 | 27,743,217 | 101.30 |
| (1) 企業債 | 2,068,498,409 | 30.35 | 2,096,241,626 | 29.95 | 27,743,217 | 101.34 |
| (2) 引当金 | 60,000,000 | 0.88 | 60,000,000 | 0.86 | 0 | 100.00 |
| 5. 流動負債 | 304,646,019 | 4.47 | 319,341,260 | 4.56 | 14,695,241 | 104.82 |
| (1) 企業債 | 153,127,489 | 2.25 | 139,256,784 | 1.99 | △ 13,870,705 | 90.94 |
| (2) 未払金 | 105,172,555 | 1.54 | 131,477,803 | 1.88 | 26,305,248 | 125.01 |
| (3) 前受金 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | - |
| (4) 引当金 | 4,300,000 | 0.06 | 6,040,000 | 0.09 | 1,740,000 | 140.47 |
| (5) 契約保証金 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | - |
| (6) その他流動負債 | 42,045,975 | 0.62 | 42,566,673 | 0.61 | 520,698 | 101.24 |
| 6. 繰延収益 | 1,663,120,117 | 24.41 | 1,639,813,219 | 23.43 | △ 23,306,898 | 98.60 |
| (1) 長期前受金 | 3,436,281,761 | 50.43 | 3,456,165,163 | 49.39 | 19,883,402 | 100.58 |
| (2) 収益化累計額 | △ 1,773,161,644 | △ 26.02 | △ 1,816,351,944 | △ 25.95 | △ 43,190,300 | 102.44 |
| 負 債 合 計 | 4,096,264,545 | 60.11 | 4,115,396,105 | 58.81 | 19,131,560 | 100.47 |
| 7. 資本金 | 727,960,844 | 10.68 | 728,100,844 | 10.40 | 140,000 | 100.02 |
| (1) 資本金 | 727,960,844 | 10.68 | 728,100,844 | 10.40 | 140,000 | 100.02 |
| 8. 剰余金 | 1,990,322,433 | 29.21 | 2,154,650,976 | 30.79 | 164,328,543 | 108.26 |
| (1) 資本剰余金 | 51,272,942 | 0.75 | 51,272,942 | 0.73 | 0 | 100.00 |
| (2) 利益剰余金 | 1,939,049,491 | 28.45 | 2,103,378,034 | 30.06 | 164,328,543 | 108.47 |
| 減 債 積 立 金 | 674,100,000 | 9.89 | 674,100,000 | 9.63 | 0 | 100.00 |
| 建 設 改 良 積 立 金 | 724,734,710 | 10.64 | 724,734,710 | 10.36 | 0 | 100.00 |
| 当年度未処分利益剰余金 | 540,214,781 | 7.93 | 704,543,324 | 10.07 | 164,328,543 | 130.42 |
| 資 本 合 計 | 2,718,283,277 | 39.89 | 2,882,751,820 | 41.19 | 164,468,543 | 106.05 |
| 負 債 資 本 合 計 | 6,814,547,822 | 100.00 | 6,998,147,925 | 100.00 | 183,600,103 | 102.69 |

5. 比較損益計算書（税抜き）

〔借 方〕

| 年 度 科 目 | 令 和 3 年 度 | | 令 和 4 年 度 | | 対前年度比較 | |
|-------------|-------------|--------|-------------|--------|-------------|--------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 増 減 | 比 率 |
| 1. 営業費用 | 673,700,063 | 95.71 | 676,457,933 | 96.11 | 2,757,870 | 100.41 |
| (1)原水及び浄水費 | 339,850,033 | 48.28 | 335,982,621 | 47.74 | △ 3,867,412 | 98.86 |
| (2)配水及び給水費 | 50,600,395 | 7.19 | 43,566,028 | 6.19 | △ 7,034,367 | 86.10 |
| (3)受託工事費 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | - |
| (4)総係費 | 50,079,350 | 7.11 | 53,621,361 | 7.62 | 3,542,011 | 107.07 |
| (5)減価償却費 | 223,279,853 | 31.72 | 229,029,225 | 32.54 | 5,749,372 | 102.57 |
| (6)資産減耗費 | 9,890,432 | 1.41 | 14,258,698 | 2.03 | 4,368,266 | 144.17 |
| (7)その他営業費用 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | - |
| 2. 営業外費用 | 30,098,347 | 4.28 | 27,211,830 | 3.87 | △ 2,886,517 | 90.41 |
| (1)支払利息 | 29,907,032 | 4.25 | 26,912,953 | 3.82 | △ 2,994,079 | 89.99 |
| (2)雑支出 | 191,315 | 0.03 | 298,877 | 0.04 | 107,562 | 156.22 |
| 3. 特別損失 | 120,040 | 0.02 | 159,280 | 0.02 | 39,240 | 132.69 |
| (1)過年度損益修正損 | 120,040 | 0.02 | 159,280 | 0.02 | 39,240 | 132.69 |
| 小 計 | 703,918,450 | 100.00 | 703,829,043 | 100.00 | △ 89,407 | 99.99 |
| 当年度純利益 | 165,918,480 | - | 164,328,543 | - | △ 1,589,937 | 99.04 |
| 合 計 | 869,836,930 | - | 868,157,586 | - | △ 1,679,344 | 99.81 |

〔貸 方〕

(単位:円.%)

| 年 度 科 目 | 令 和 3 年 度 | | 令 和 4 年 度 | | 対前年度比較 | |
|----------------------|-------------|--------|-------------|--------|-------------|--------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 増 減 | 比 率 |
| 1. 営業収益 | 783,955,593 | 90.13 | 777,960,755 | 89.61 | △ 5,994,838 | 99.24 |
| (1)給水収益 | 768,418,800 | 88.34 | 759,549,185 | 87.49 | △ 8,869,615 | 98.85 |
| (2)受託工事収益 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | - |
| (3)その他営業収益 | 15,536,793 | 1.79 | 18,411,570 | 2.12 | 2,874,777 | 118.50 |
| 2. 営業外収益 | 85,881,337 | 9.87 | 90,196,831 | 10.39 | 4,315,494 | 105.02 |
| (1)受取利息及び配当金 | 276,597 | 0.03 | 1,074,226 | 0.12 | 797,629 | 388.37 |
| (2)消費税及び 地方消費税還付金 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | - |
| (3)他会計補助金 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | - |
| (4)加入金 | 14,320,000 | 1.65 | 17,265,455 | 1.99 | 2,945,455 | 120.57 |
| (5)長期前受金戻入 | 70,064,664 | 8.05 | 70,387,898 | 8.11 | 323,234 | 100.46 |
| (6)雑収益 | 1,220,076 | 0.14 | 1,469,252 | 0.17 | 249,176 | 120.42 |
| 3. 特別利益 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | - |
| (1)過年度損益修正益 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | - |
| 小 計 | 869,836,930 | 100.00 | 868,157,586 | 100.00 | △ 1,679,344 | 99.81 |
| 合 計 | 869,836,930 | - | 868,157,586 | - | △ 1,679,344 | 99.81 |